

## ◆経緯

千早赤阪村では平成29年度の台風被害により、山間地域で土砂崩れが多数発生し、甚大な被害が発生。今後の対策として地域住民が警報の発令された際には、自主的避難を促す取り組みとして、避難行動要支援者個別計画及び、コミュニティタイムラインの策定支援を行った。

## ◆内容

### ①避難行動要支援者個別計画策定支援

モデル地区を1地区選定し、災害時における避難行動要支援者の支援内容について、地区及び関係課と計画内容について協議調整し、避難行動要支援者の支援者選定及び個別計画を策定

### ②コミュニティタイムラインの策定

避難行動要支援者の個別計画策定はしたが、土砂災害警報時等、地域住民が避難をいつすればよいのか、避難行動要支援者にいつ連絡すればよいのかが個別計画だけではわかりにくい部分もあったため、地域住民が統一した防災行動が行えるようにコミュニティタイムラインを策定

## ◆効果

○警報発令時に、どのタイミングで避難準備をし、避難を開始すればよいのかを地区住民が共通認識することができた。

○災害が発災した際に支援を必要としている方への支援方法を構築することができた。

○防災啓発にもつながり、住民の防災意識の向上を図ることができた。

## ●コミュニティタイムライン及び避難行動要支援者への取り組み

上東阪地区土砂災害における防災行動タイムライン

気象の状況	気象情報	避難情報	地区・住民の行動
大雨の半日～数時間前 現在は雨が降っていないとしても、風が強くなり徐々に雨が降り始め、強さを増していく。	大雨 洪水 暴風 注意報発表		注意報・警報は発表されました。何をしておくべき ・テレビ・ラジオから気象情報入手する。 ・すぐに避難できるよう、身の回りを整理し準備する。 ・落下物や閉戸などにも注意。 ・警報発令時、避難行動要支援者名簿に基づき、個別計画に記載されている支援者から避難者に対し警報の発令がされた旨を電話で伝えるとともに避難準備を開始するように連絡
大雨の数時間～2時間程度前 雨・風が一層強くなる。	大雨 洪水 暴風 警報発表	避難準備 高齢者等避難開始	避難準備・高齢者等避難開始が発令。何をすべき ・避難に時間がかかる人は避難を開始する。 ・すぐに避難できるよう、身の回りを整理し準備する。 ・心配な場合は避難をする。
	土砂災害警報	避難勧告	避難勧告が発令。何をすべき ・速やかに避難をする。 ・避難所から家族などに連絡をとる。